

2022年4月1日

各位

株式会社 北洋銀行

苫東バイオマス発電向けプロジェクトファイナンス^{※1}の取組みについて

北洋銀行は、三井住友信託銀行株式会社(代表取締役社長:大山 一也、以下「三井住友信託銀行」)、株式会社第四北越銀行(取締役頭取:殖栗道郎)、株式会社千葉銀行(取締役頭取:米本努)、と共同で、苫東バイオマス発電合同会社(本社:東京都中央区、以下「同社」)を借入人とするバイオマス発電事業向けプロジェクトファイナンス(以下「本件」)を組成いたしました。なお、本件には地銀広域連携の「TSUBASA アライアンス」^{※2}の枠組みを活かし、同アライアンスから当行を含む8行が貸付人として参加しております。

同社は、苫小牧市弁天にてバイオマス発電事業を目的として設立された特別目的会社で、2025年4月に、50メガワットの発電量を誇る発電施設の商業運転開始を計画しております。

本件は、国内の再生可能エネルギーの普及拡大を促す意味で社会的意義が高い事業であり、「TSUBASA アライアンス」の枠組みを活かし、三井住友信託銀行と共同し大型プロジェクトファイナンスの組成に取り組みました。

当行は、SDGsの達成に向けた「TSUBASA SDGs宣言」および別途制定している、「北洋SDGs宣言」に基づき、今後も参加各行と連携しながら、お客さまのSDGsや脱炭素への取組みを支援し、地域が抱える社会・環境問題、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

※1:ある特定の事業・プロジェクトを独立した事業体とし、当該プロジェクトから生み出される収益及びキャッシュフローを返済原資とするファイナンス手法で、鉄道、発電所等の大規模なインフラ整備などに活用される。

※2:千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行および北洋銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

【苫東バイオマス発電合同会社および事業概要】

会 社 名	苫東バイオマス発電合同会社
出 資 者	エクイスグループ (80%) 北海道電力 (20%)
発 電 所 名	苫東バイオマス発電所
事 業 場 所	北海道苫小牧市弁天
出 力 規 模	50 メガワット
営業運転開始予定日	2025 年 4 月 予定

【プロジェクトファイナンスの概要】

ア レ ン ジ ャ ー	三井住友信託銀行・北洋銀行(共同アレンジャー)
コ・アレンジャー	千葉銀行・第四北越銀行
契 約 日	2022 年 2 月 15 日
貸 付 極 度 額	312 億円
資 金 使 途	発電所建設資金 他
貸 付 形 態	コミットメント期間付タームローン
貸 付 人	三井住友信託銀行 株式会社 株式会社 千葉銀行 株式会社 第四北越銀行 株式会社 伊予銀行 株式会社 東邦銀行 株式会社 武蔵野銀行 株式会社 滋賀銀行 株式会社 群馬銀行 株式会社 北洋銀行 他